

## ヴァイオリン

## 野口 千代光

のぐち ちよこ

東京都出身 東京都在住



© LISACO AWAI

## 【所属マネジメント】

株式会社keynote

住所：〒181-0013 東京都三鷹市下連雀4-17-4-202

TEL：090-4054-2312 FAX：0422-44-1165

担当：花田 和加子

E-mail：keynotemusic2009@gmail.com

## やってみたいアクティビティとコンサート

## ◇アクティビティ・コンサートで表現したいこと

私たちの心と密接に関わり、感動を与え心を豊かにすることができる「音楽の力」について、単に「ヴァイオリンを操る人間」としてでなく、自分の中に溢れてくるさまざまな感情、感覚を聴衆と共感したいという「演奏家」としての自分の思いを伝えていきたいと思っています。ヴァイオリンならではの特色ある奏法、例えばピチカートやフラジオレット、ポルタメントやコル・レーニョなど、まず音色の違いを説明したうえで実際に耳で違いを認識してもらうことは、一つ一つの音を敏感に感じるといったことにつながっていくと思います。また場合によっては敬遠されがちな現代音楽をも特殊奏法などのお話を交えながら身近に興味を持ってもらえるよう工夫します。音楽は常に呼吸に支配されていてそれが音楽にエネルギーを与え生命力を生み出します。

音楽は演奏するのも聴くのも呼吸が不可欠です。これにはまず声を出して歌ってみることが一番です。例えばメヌエットなどの舞曲のメロディに合わせて一緒にステップを踏んでみると身体でリズムを体感できることでしょうか。アクティビティやコンサートの準備に際し、訪れる地域の特色をよくご存知のホール担当者の方々から情報を得ながら、その地域にふさわしい音楽空間を提供するために、一緒にアイデアを煮詰めていけることは大変意義深いプロセスです。地域の特色や文化を考慮したコラボレーションを実現させるよう努力します。

## 自己PR

五感を使って音を感じていたい。そして伝えたい、たった一つの音にも命があることを。

五感を使って音を感じ取って欲しい。そして共有したい「感動」を...

「感じること。」それは人間にとって生きていることを一番実感する瞬間だと思います。しかし今日のような情報過多の社会の中にいると、欲しい情報があつという間にコンピューターなどで手に入り、実際自分の身体を使って見たり聴いたり、触ったりして感じることなく通り過ぎていってしまい、それは真実の感動につながるものではないように思われます。演奏する喜びは決して一人で感じるのではなく、聴いてくださる方々と共に音楽の持つエネルギーを体感し、一緒に音楽空間を作り上げていくことです。私にとっての「音楽」とは感動を共有する喜びであり、人との温かなつながりを育むものなのです。刻々と微妙に変わっていく自分の感情を、音を通じて人に伝える。それは私にとって真正面から自分自身と向き合うことであり、一方で聴衆の方との“心の交流”が生まれる素晴らしい機会なのです。

## PROFILE

東京藝術大学音楽学部を休学してジュリアード音楽院へ留学。ジュリアード・コンチェルトコンペティションに優勝し、リンカーンセンターアリス・タリーホールにてニューヨークコンチェルトデビューを果たす。アーティストインターナショナルオーデション優勝、ヤングアーティスト・デビュー賞を受賞。カーネギー・ワイルホールにおいてニューヨークリサイタルデビューを飾る。ジュリアード音楽院卒業後、東京藝術大学に復学し同大学器楽科ヴァイオリン専攻を首席で卒業。東京オペラシティ主催のリサイタルシリーズ「B→C」に出演。ソロ活動に加えて、アンサンブル活動も多岐に渡り、在京オーケストラのコンサートミストレスを務め、紀尾井ホール室内管弦楽団のメンバーとして活動している。また現代音楽の演奏にも力を入れており、アンサンブル・ノマドのメンバーを務めるなど、現代音楽演奏のエキスパートとして多

くの現代音楽シーンに起用されている。2018年にはピアニスト江口玲氏との共演によるバルトークのヴァイオリン・ソナタ集CDをリリース、CD発売記念コンサートではオール・バルトーク・プログラムによるリサイタルで好評を博した。2026年にはピアニスト横山幸雄氏とのブラームス・ソナタ全曲プログラムの公演が企画されている。ソロ、室内楽、オーケストラにおいて、パロックから現代音楽までさまざまな音楽シーンにおいて欠かせない存在として活動している。

また、後進の育成にも熱心に取り組み、現在、東京藝術大学音楽学部教授、桐朋学園芸術短期大学非常勤講師を務めるほか、国内外の著名な音楽祭やマスタークラスに招聘されて指導を行っている。